



大森二中だより

令和3年度 大森二中の合言葉「思いやり」
スローガン 笑顔満開 いつも心に太陽を！

令和3年12月号
大森第二中学校
校長 成清敏治
電話 3762-6456

生命尊重週間によせて

本校では、今週1週間を「生命尊重週間」にしています。世の中では、12月4日から10日までを「人権週間」として、全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

昭和23年12月10日、国際連合の第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。その採択日である12月10日は、「人権デー」と定められています。では改めて「人権」とは何でしょうか。簡単にいえば、「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」だと言われています。「命を大切にすること」「みんなと仲良くすること」が人権を守ることにともつながり、誰もが心で理解し、感じることでできるものが「人権」です。でも広く世の中を見てください。毎日のように人権が脅かされているニュースが聞かれます。

○保護者から虐待されて命を落とす子供

○高齢だから、障害があるから、外国人だからということでの差別

○インターネットを通じたプライバシー侵害や名誉毀損

○最近のコロナウイルス感染症感染者等に対する偏見や差別

○究極は、国家の大義名分のもとで、無差別に人と人が殺し合う戦争や紛争などなど、人権が守られていないケースが多々あります。**人権が守られないことは、命が守られないことです。**そのもとでは人間は不幸です。憲法の上では、法的には人権が保障されていますが、人間の行動がそれに追いついていません。どうすればよいのでしょうか。

体育館の後ろを見てください。 【「思いやり」】



ここに解決のヒントがあります。大森二中が大事にしている「思いやり」。その思いやりの心を世界中の人たちがもつこと。思いやりは、他人に何かを施すように感じますが、そうではなく自分に対する謙虚さや強さだと思われれます。

○自分は完璧な人間でしょうか、

○絶対に間違いや失敗を起こさないと切り切れるのでしょうか

常に自分を振り返って、自分と格闘している人は謙虚です。その謙虚さがあれば相手にも優しくなれます。自分の弱さを知って克服しようと努めている人は、本当の意味で強い人です。言い訳や責任逃れをしません。相手を無意味に攻撃したり（いじめ）、自由気儘に権利を主張したりして周囲のことを考えられない人は、実は弱い人です。大森二中の生徒皆さんは、「思いやり」の心を持ち、自分の弱さと日々闘って、周囲の人を守る強い人になってください。それが未来の社会を築いていくことにつながります。人権が守られ、安心した学校生活を送れるよう努力していきましょう。

(全校朝礼 12月6日)